

令和6年3月25日

港区と株式会社八洋及びボランティア・ベンダー協会は 「募金型自動販売機を活用したSDGsの推進に関する連携協定」 を締結します！



株式会社八洋(新宿区東五軒町)は、ボランティア・ベンダー協会(新宿区東五軒町)と連携し、民間事業者への募金型自動販売機(ボランティア・ベンダー)の設置を通じて、自治体におけるSDGsの推進に貢献する寄附活動に取り組んでいます。

募金型自動販売機は、飲料1本の売り上げにつき、設置者(民間事業者)1円、飲料メーカー1円、株式会社八洋1円の合計3円を自治体のSDGsの取組に寄附する仕組みです。

区は、株式会社八洋及びボランティア・ベンダー協会と連携し、募金型自動販売機を活用し、「みなとパートナーズ基金」や「港区文化芸術振興基金」、「港区奨学基金」等への寄附を通じて、区のSDGsの一層の推進につなげていきます。下記により、「募金型自動販売機を活用したSDGsの推進に関する連携協定」を区と両方で締結します。

協定締結式

- 【日時】** 令和6年3月27日(水曜) 午前11時20分から午前11時35分まで
- 【会場】** 港区役所 4階庁議室(港区芝公園一丁目5番25号)
- 【出席者】** 株式会社八洋 代表取締役 後藤 晃宏(ごとう あきひろ)
ボランティア・ベンダー協会 事務局長 井上 卓朗(いのうえ たくろう)
港区長 武井 雅昭(たけい まさあき)

協定に基づく役割

- ◆港区：寄附金をSDGsの達成のために有効に活用すること
- ◆株式会社八洋：募金型自動販売機の運用管理及び寄附金の管理
- ◆ボランティア・ベンダー協会：寄附金の取りまとめ及び区への報告

【